

私は、とある時間にプールに行く
と必ず行方不明になってしまふという
怪奇現象に興味を持って
足を運んでしまった

その怪奇現象の正体は、
近くの山奥に潜んで
いた大蛇だった
まさか、こんなに
大きな蛇がいるなんて…

はなしてよ!!

やめて…

なんて力なの…
身動きが、取れない…
身体が、軋む

くっ!!

なんとかして、
逃げ出さないと…!

ああっ!!

やだ…
どンドン締めつけが
強くなってる…

きゃあああ!!

もがき
じい!!

あああ!!

ん…

誰か…助けて…!

あああ…

もがけばもがくほど、
締め付けが強くなっていく…

身体が…痛い…熱い…
息が…できない…

くああ…



私…
呑み込まれてる…!?

むん…!!



んぐ…!!

んん…!!

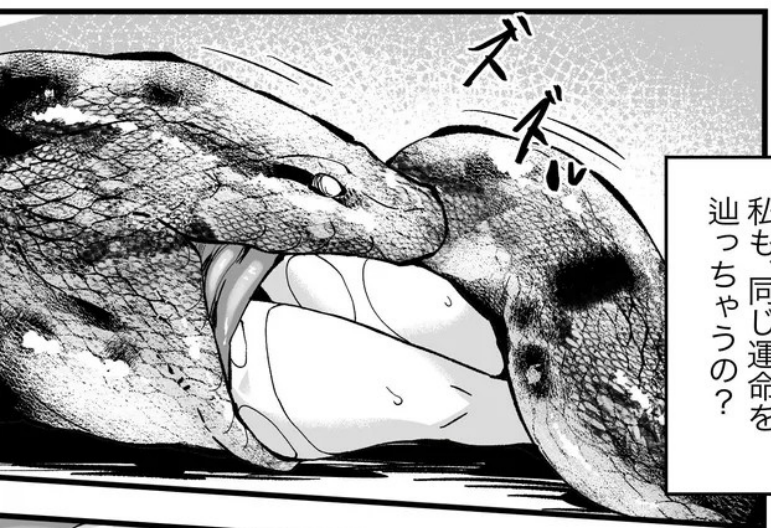
ズル…

ククッ

ズル…



しゃ…!!



私も、同じ運命を
辿っちゃおうの？

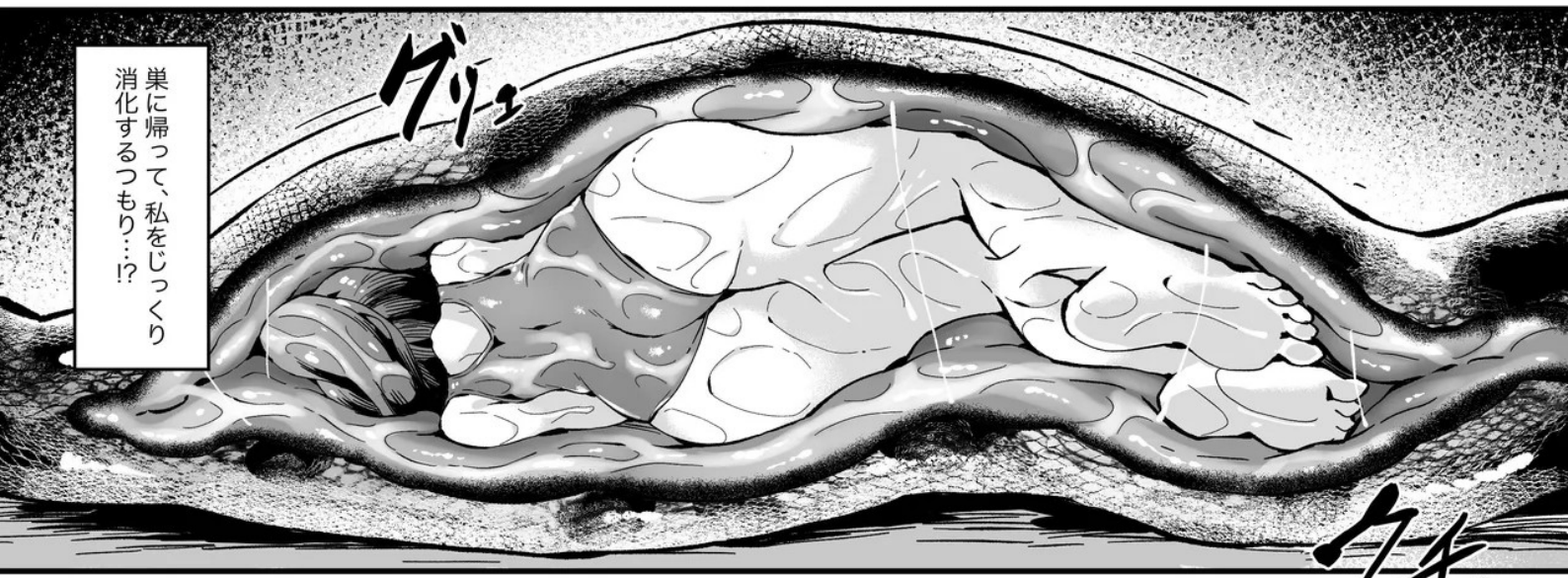
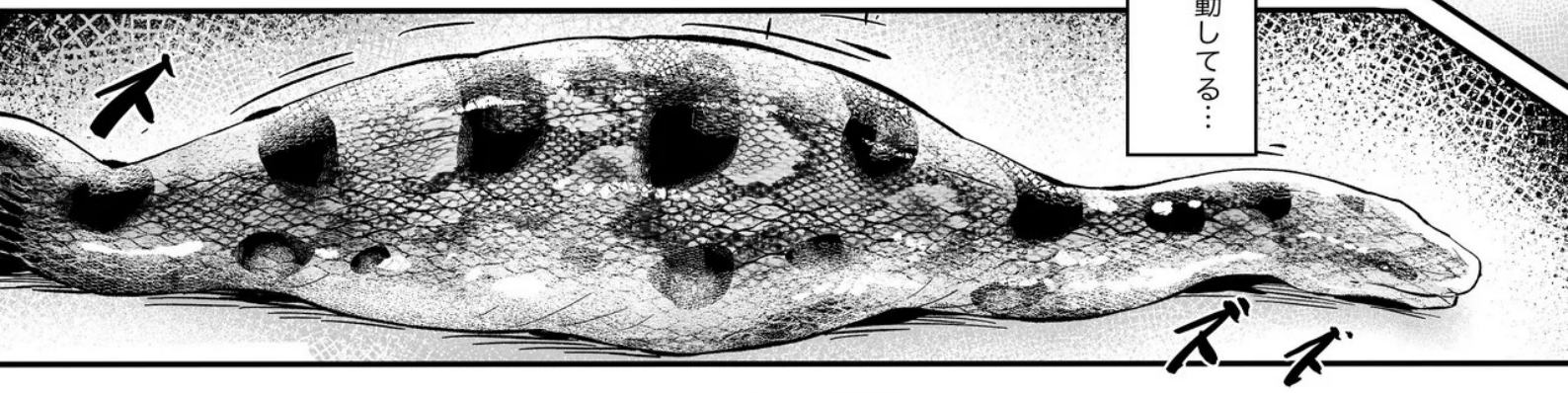


今まで行方不明に
なった人たちも、
まさかこの蛇に
食べられて…



いや！嫌！
食べられたくない…！
私はまだ死に
たくない…！

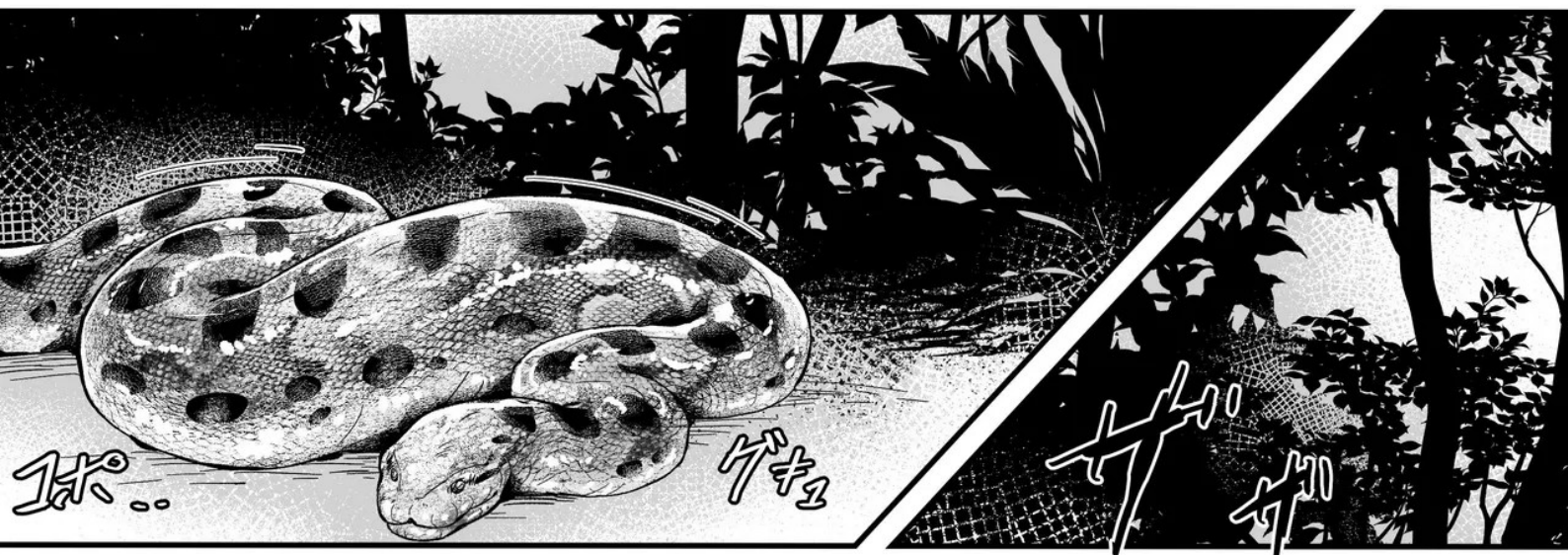
お願い…もう…
やめてよ…





ねえ知ってる？
このプールの怪奇現象
昨日もうちの生徒が
いなくなっちゃったんですって

ちょっとやめてよ
そんな話信じられる
わけないじゃない



ハッ..

グキョ

ザッ
ザッ



はあ...

グッ
トクッ..

あれから、どれだけの
時間が経ったんだろうか...



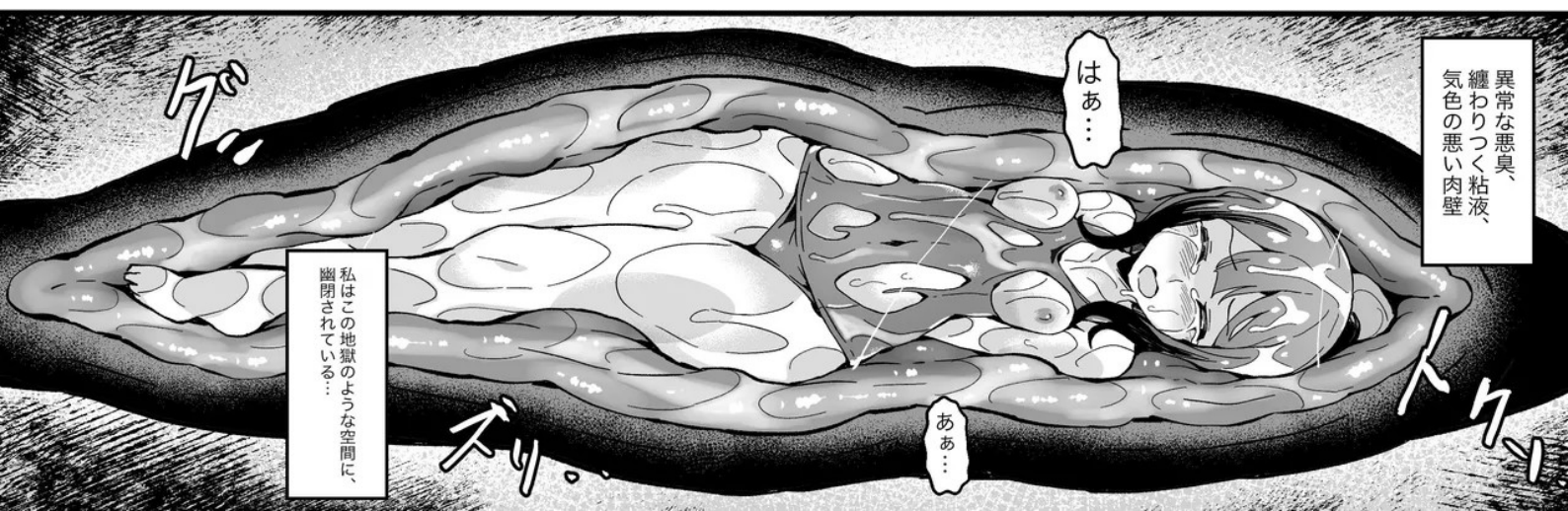
トクッ

スプ...



やだ...

グッ
グッ



グッ

はあ...

異常な悪臭、
纏わりつく粘液、
気色の悪い肉壁

私はこの地獄のような空間に、
幽閉されている...

ズッ

ああ...

トクッ
トクッ



はあ…

クワッ

クワッ



はあ…

クワッ

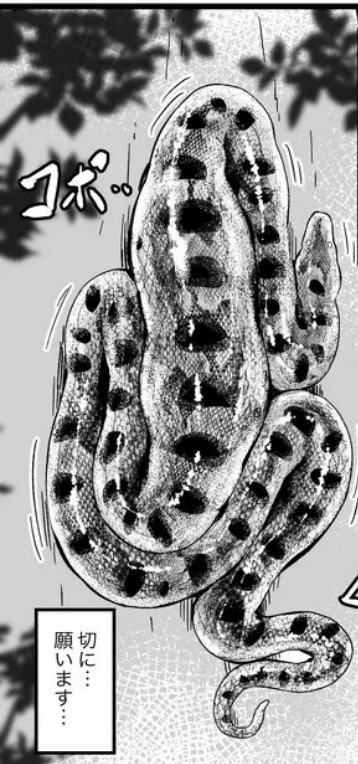


しかし私は、
もう抗うことをやめた

クワッ



絶望しないこの状況に、
救いを求めるだけ無駄だと
悟ったからだ



クワッ

切に…
願います…



私のような犠牲者が
これ以上出ないことを

んん…

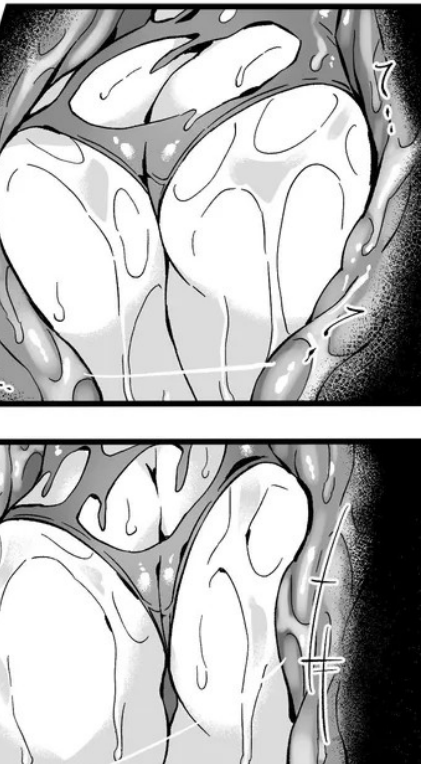
クワッ



はあ…

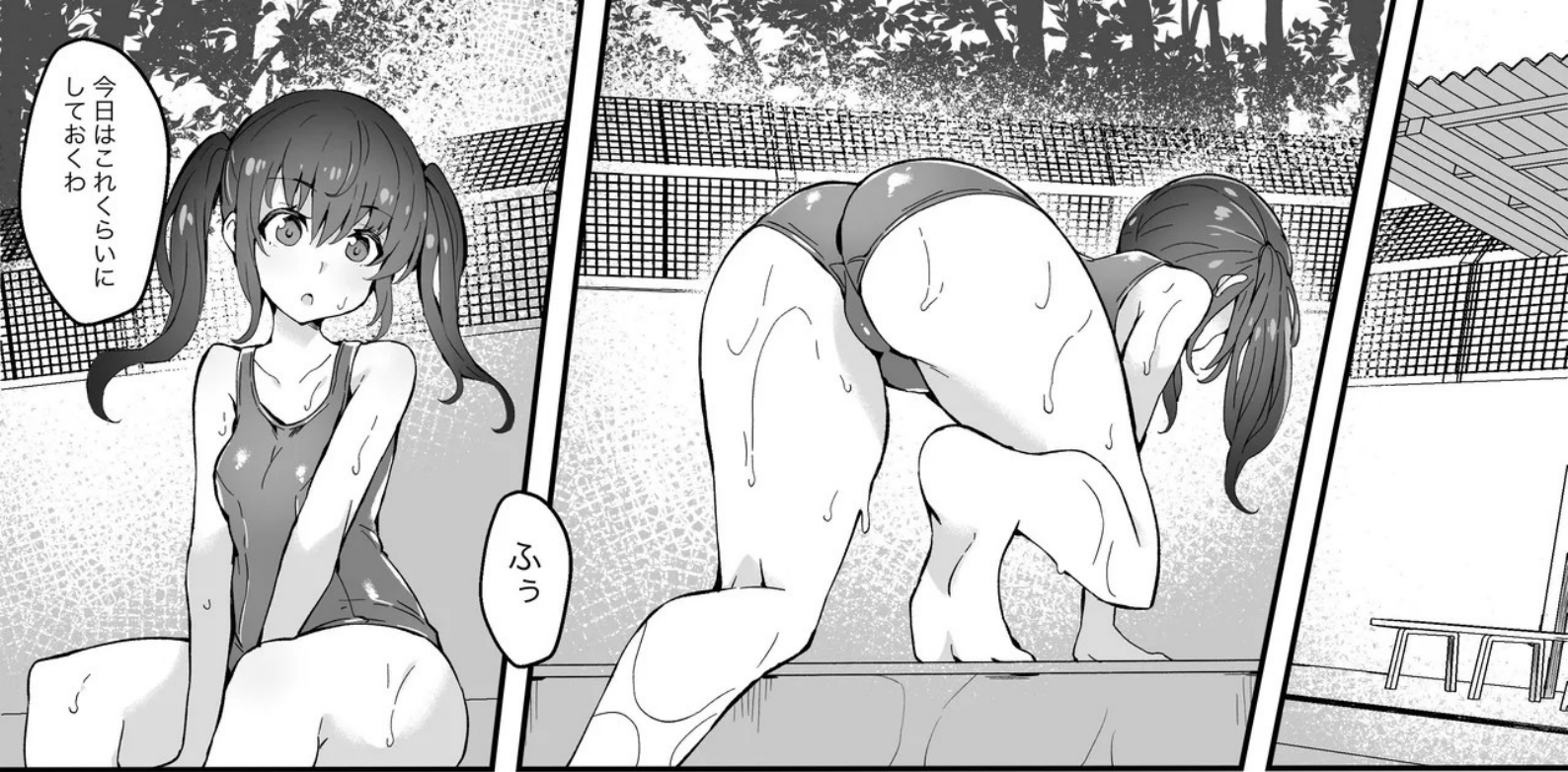
私はもうじき、
ここで終りを迎える

クワッ



クワッ

クワッ

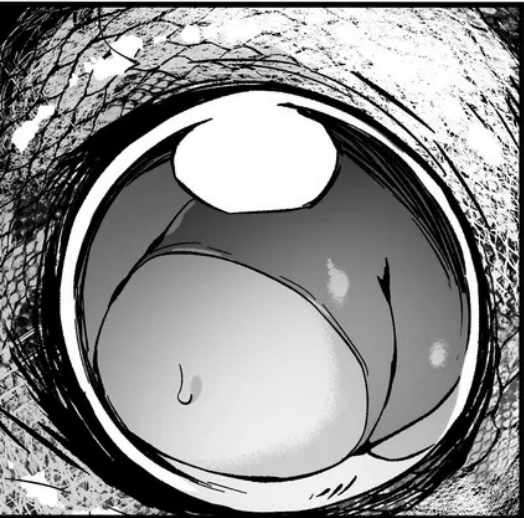
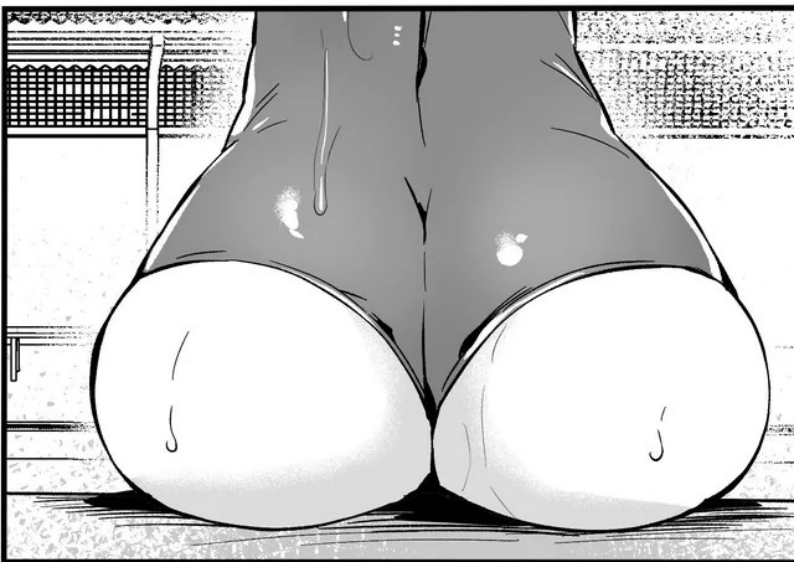


今日はこれくらい
しておくわ

ふう

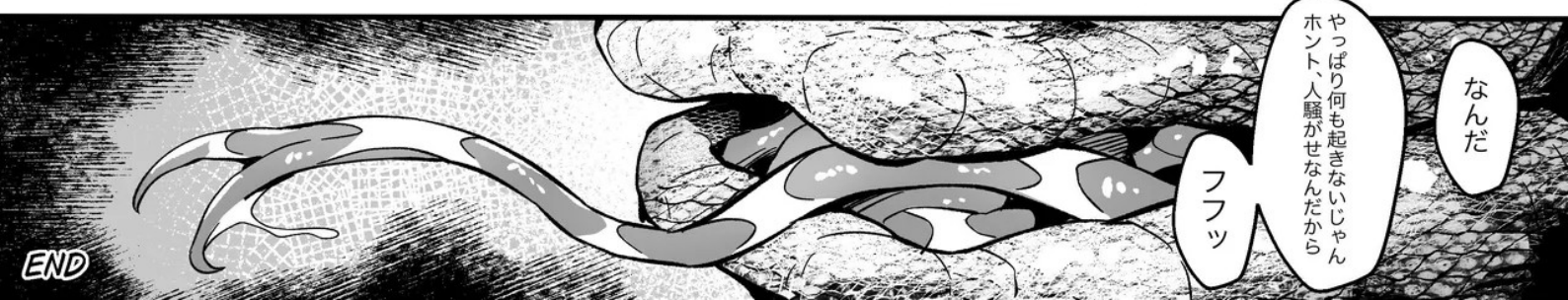


ちょっと張り切り
すぎちゃったかな？



この時間にプールを使った
人は行方不明になるって、
あの子言ってたけど…

そういえば…



なんだ

フッフ

やっぱり何も起きないじゃ
ん、人騒がせなんだから